

平成20年7月吉日

会員各位

平成20年度 四国地区微生物検査研修会のご案内

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の四国地区微生物検査研修会を『時代に対応する感染症診断—活用していますか迅速検査—』をテーマに下記の日程にて開催します。ご多忙中とは思いますが、皆様のご出席を頂けますようご案内します。

記

テーマ：『時代に対応する感染症診断—活用していますか迅速検査—』

日時：平成20年 9月 7日（日）9：00～15：30

場所：愛媛大学医学部附属病院 臨床第1講義室（右図参照）

参加費：3000円（昼食代含む）

日臨技生涯教育点数：専門20点

*検査技師で非会員の方は、参加費10000円が必要。ただし、新卒者など技師会入会予定の方は、3000円となります。

内容：9:00～ 受付

9:30～9:40 挨拶

9:40～11:30【感染症症例報告】

- | | |
|---|-------|
| ①グラム染色が迅速検査として有用だった症例 | 高見京子 |
| ②手術中におけるグラム染色が有用であった1例 | 森田珠恵 |
| ③グラム染色で分かる耳真菌症 - <i>Malassezia</i> 属菌による外耳道炎 - | 塩田量子 |
| ④当院で経験した <i>Acanthamoeba</i> 角膜炎症例における顕鏡および培養成績 | 宮本仁志 |
| ⑤ <i>Streptococcus pneumoniae</i> による細菌性髄膜炎の1症例 | 杉山圭子 |
| ⑥当検査部における EHEC(O157)迅速報告の取り組み | 鎌倉新吾 |
| ⑦ノロウイルス抗原キットを用いてアウトブレイクの拡大を防ぎ得た事例 | 岡村美智代 |

コメンテーター：詫間 隆博 先生（松山赤十字病院 内科 ICD）

11:40～12:40【ランチョンセミナー】『細菌性敗血症とプロカルシトニンの測定意義について』

中井 剛史 先生（和光純薬工業株式会社西日本 CS 課）

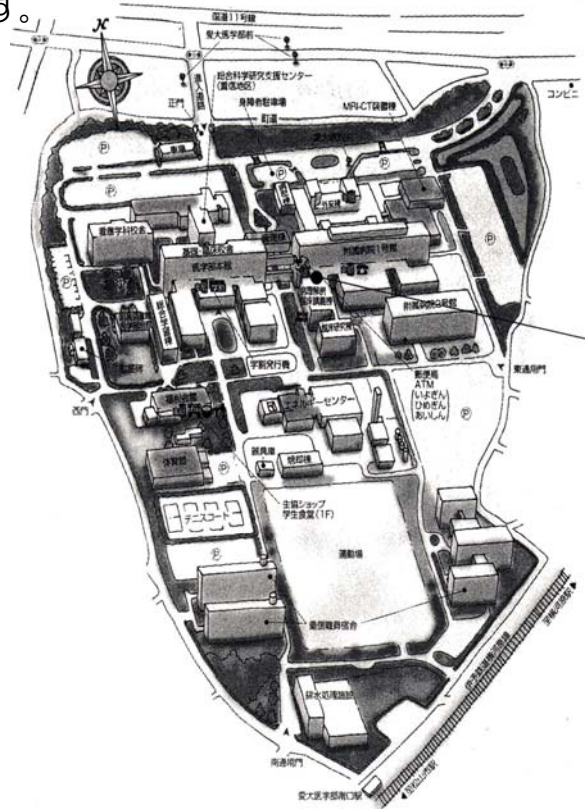
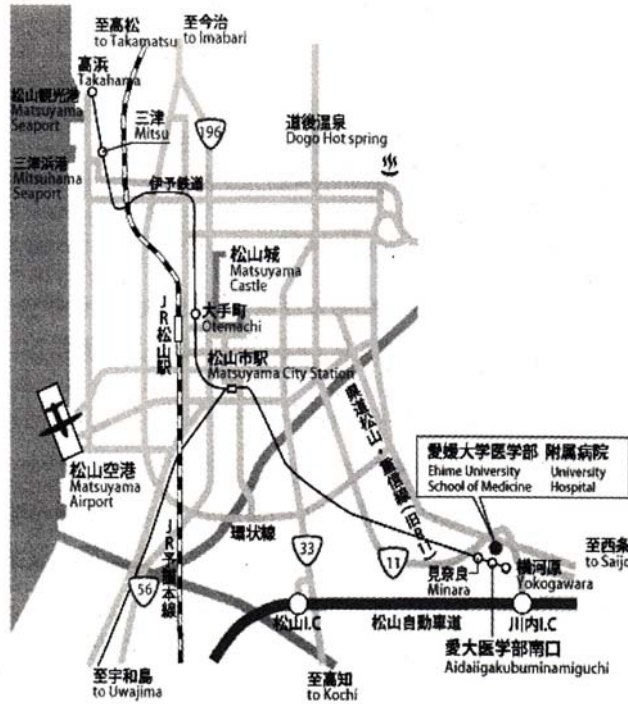
12:40～13:55【教育講演Ⅰ】『*Clostridium difficile* 感染症における細菌学的検査』

加藤 はる 先生（国立感染症研究所 細菌第二部）

14:00～15:15【教育講演Ⅱ】『感染症診断で迅速遺伝子検査を活用するのはどんな時？』

大楠 清文 先生（岐阜大学大学院医学系研究科）

お車をご利用の方は、駐車場ゲート機器のボタンを押して整理券を取り、入構して下さい。
 研修会受付にて、無料出構カードを配布します。



臨床第一講義室

参加申し込みは8月22日（金）までに各県班長までお願いいたします。

- | | | |
|----------------------------|-----------------|-----------------|
| 香川県：福田 千恵美（香川県立中央病院） | TEL087-836-9582 | FAX087-836-9581 |
| 徳島県：畑 美智子（徳島大学医学部・歯学部附属病院） | TEL088-633-9305 | FAX088-633-7241 |
| 高知県：森田 珠恵（高知大学医学部附属病院） | TEL088-880-2643 | FAX088-880-2462 |
| 愛媛県：鎌倉 新吾（今治市医師会診療所） | TEL0898-23-0748 | FAX0898-32-6145 |

四国地区微生物検査研修会 参加申込書

施設名 _____

会員番号	氏名

主催：四国臨床検査技師会 微生物検査研究班班長 根ヶ山 清（香川大学医学部附属病院）
 担当：（社）愛媛県臨床検査技師会 微生物研究班班長 鎌倉 新吾（今治市医師会診療所）